

永野地区の基礎データ

人口：29,924人

世帯数：13,580世帯

高齢化率：25.0%

※平成26年3月末 港南区全体の高齢化率(25.3%)とほぼ同じです。

〈地域概況〉

武相国境や鎌倉古道があったことを伝える看板や碑など、永野地区を歩くと「歴史の語り部」に出会います。港南区内で最も大きな地区で、連合加入は8,340世帯(11自治会)です。北は永谷・芹が谷から南は日野南まで接する大きなエリアです。



第2期計画から第3期計画へ向かって

永野地区では、自治会・町内会役員、地区社協運営委員、民生委員・児童委員、保健活動推進員等各種団体、シルバークラブ、学校、PTA等が年2回開催される「全体会議」で意見交換を行い、地区の活動一つひとつを「くじら計画の一環」として継続していくことが大切であることを確認しました。また、それぞれの活動において発展・拡大させたい、次期計画に提案していくことも合わせて検討しました。



これらを踏まえて、第3期計画は
第2期計画の基本的な方向を継承し新しい計画の提案を加えていくことにしました。

永野地区地域福祉保健活動拠点 くじらの館



永野連合町内会、永野地区社会福祉協議会の他、
地域の福祉団体などに福祉保健活動の拠点として利用されています。
管理は港南区社会福祉協議会が行っています。

利用できる個人・団体

- ①永野地域の住民
- ②永野地域の住民が過半数の団体
- ③港南区社会福祉協議会が使用を認めた団体 他

利用時間

9:00～21:00

※利用には事前登録が必要です。

【所在地】上永谷2-12-18



詳しくは港南区社会福祉協議会まで
☎ 841-0256

第3期 永野地区地域福祉保健計画

(平成28年4月～平成33年3月)



くじら計画

永野地区を地図で見るとクジラのような姿が浮かび上がります。
様々な活動が行われている永野地区と、元気に泳ぐクジラの姿は重なりませんか？

こんな街を目指します！

永野地区の3つの基本目標

くらしを じぶんたちで らくにする

1

楽しく歳を重ねられる街にしましょう！



健康寿命を延ばし住み慣れた地域で元気に楽しく暮らすため、
ラジオ体操や介護予防の健康体操、ウォーキングなど日常的な健康づくりに取り組みましょう。
また「くじらの館」などを活用し、多世代が気軽に集い交流できる「場」を充実させていきましょう。
※ 健康寿命… 健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

2

子どもに明るく笑いの絶えない 楽しい「ふるさと」を提供しましょう！



「永野はふるさと」と感じてもらえるよう、永野の自然を守る取組みを考えましょう。
また、子どもたちが安心して過ごせる場所を作り、
地域と学校が連携して子どもたちを見守る取組みを進めていきましょう。

3

清潔で美しく安全な街「永野」の くらしを楽しみましょう！



住民や関係団体が協力し、清掃活動やパトロール、災害に備えた取組みを進め、
美しく安全なまち「永野」を守っていきましょう。
また「永野」の歴史を学び、「永野」のくらしを楽しむ取組みを考えましょう。

くらしをじぶんたちでらくにする

1 楽しく歳を重ねられる街にしましょう！

〈目標〉

〈取組み〉

居場所の充実を目指していきます。	→ 高齢者サロン・お茶会の開催、くじらの館の有効活用、高齢者食事会
多世代が交流できる場づくりに取り組んでいきます。	→ 連合体育祭、連合ソフトボール大会、夏祭り
日常的に健康づくりに取り組んでいきます。	→ ラジオ体操、健康づくり教室、町ぐるみ健康体操、ウォーキング等の普及
自治会町内会、各種団体同士の横のつながりを大切にしています。	→ 永野地区全体会議、高齢者訪問、福祉ネットワーク



3 清潔で美しく安全な街「ながの」のくらしを楽しみましょう！

〈目標〉

〈取組み〉

住みやすい環境づくりに取り組んでいきます。	→ 清掃活動、ハマロードセンター
地域住民、関係団体が協力して防犯・防火に取り組んでいきます。	→ 防犯・防火パトロール
隣近所で日頃からの声かけ・助け合いをしていきましょう。	→ 日頃からのコミュニケーション・見守り、ボランティア活動
防災訓練など災害に備えた取組みを進めていきます。	→ 防火訓練、いっつき避難場所の確認、各家庭での防災備蓄の準備 新 防火・減災の取組みについて考える会
永野の歴史や地域を知ることで毎日の暮らしを楽しみましょう！	→ 新マップづくり、地域の歴史探索

永野の目標 & 5年間の取組み

2 子どもに明るく笑いの絶えない楽しい「ふるさと」を提供しましょう！

〈目標〉

〈取組み〉

永野にある自然環境を地域全体で考えて大切にしていきます。	→ 新 子どもたちに自然を残すことでのふるさと意識を育てる取組み 新 環境保全について子どもたちと一緒に考えていく取組み
子どもと高齢者が楽しく交流できる場所を作っていきます。	→ 夏祭り、ラジオ体操、ハロウィン
子どもが安心して過ごせる場所を作っていきます。	→ 中学生のためのフリースポット
地域で子どもが安心して暮らせるよう見守っていきます。	→ 登下校時の見守り(学援隊)、こんにちは赤ちゃん訪問 寵森公園などの公園遊び
地域と学校が連携していきます。	→ 地域活動への生徒の参加、地域と生徒の意見交換会

